

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 心療内科 山田 宇以
血液内科 小山田 亮祐

【研究責任者】

聖路加国際病院 血液内科 小山田 亮祐

聖路加国際病院 心療内科 山田 宇以

日本人女性の神経性無食欲症患者における基礎代謝量の推定

式の妥当性に関する調査

1.研究の対象

2006年1月～2017年6月に当院に入院し、基礎代謝量を測定した神経性無食欲症の日本人女性の方

(上記期間入院時に15-45歳であった方が対象になります)

2.研究の目的・方法

神経性無食欲症は主に若年女性に発症する、極度のやせをおこす病気です。その程度に応じ、様々な合併症が発症します。

栄養療法は、神経性無食欲症の治療において重要な役割を担っています。治療開始時に合併症が発生しやすく、その予防に基礎代謝量を知ることが重要と考えられています。器械を用いた測定は正確である一方、特殊な器械が必要であること、手順が煩雑なこと、重症患者さんの場合測定自体がリスクとなり得ることから、全患者さんに実施することは困難です。そのため基礎代謝量を推定する実用的かつ簡便な手段が必要となりますが、日本人女性の神経性無食欲症患者さんの基礎代謝量を正確に推測する方法は現在確立されておりません。そこで、当院に入院された日本人女性の神経性無食欲症の患者さんで、基礎代謝量を測定した方を調査し、既存の推測方法が日本人女性の神経性無食欲症患者さんにおいて妥当かどうかを検討することにしました。この調査を通して、神経性無食欲症患者さんの栄養療法の安全性をあげることができると考えられます。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2018年12月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 身長・体重、性別、病歴、カルテ番号、生年月日

当院で実施した検査の結果

血液検査・尿検査・肺機能検査(基礎代謝量)・骨密度検査 など

4.外部への試料・情報の提供

データは、当院の研究責任者が保管・管理します。調査の最終結果は学会・学術専門誌で発表する可能性があります。個人が特定可能な形での外部への資料・情報提供はいたしません。

5.研究組織

聖路加国際病院 血液内科

小山田 亮祐

聖路加国際病院 心療内科

山田 宇以

聖路加国際病院 心療内科

太田 大介